

事務事業名	県街路事業負担金		会計	一般会計	実施区分	継続		
			事業種別	政策	開始	27 終了		
H29作成課等名	国県リニア事業課	H29係等名	県事業係	H28担当課等名	国県リニア事業課			
基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり					
	施策	44	交通機関と道路の充実					
目的	対象(誰・何を)	1 市民 2 負担金支出先:長野県		対象指標	指標名及び単位	28年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	負担金を支出することにより、県街路事業が進捗し、道路の有効活用が図られる			工事施工箇所数(箇所)	4		
	向上させたい上位施策の成果指標	市内の移動に不便を感じる市民の割合。			負担金支払団体数	1		
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	負担金支払工事箇所数/負担金対象箇所数(%)		100	100	100	100	
	定性目標							
事業概要	長野県が施行する街路事業の地元負担金(事業費)×(事業ごとの地元負担割合)によって算出される負担金を県に支出する。							
28年度事業内容	事業内容			名称	活動指標			
	長野県が施行する街路事業の地元負担金 飯田中津川線(飯田南木曾線) 知久町、知久町～羽場 小沼飯田線(市場桜町線)上郷			負担箇所数	4カ所			
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		4,855	29,800	26,220	0	(地)公共事業等(充当率90%)		
国庫支出金								
県支出金								
起債		0	23,800	21,300				
その他								
一般財源		4,855	6,000	4,920				
人件費計(千円)②		3,576	3,576	3,576	0			
正規職員所要時間		1,000	1,000	1,000				
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		8,431	33,376	29,796	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り	・事業主体である長野県に対し提言を行い事業の推進を求めており、事業費の一部を負担することにより事業が推進され目的・目標を達成している。							
改革改善の考え方	①問題点	長野県と地元並びに地権者との調整が重要である。						
	②改革提案	事業が促進するように、なお一層の調整を行う。						